

2024年7月12日

各位

株式会社北洋銀行
株式会社北海道共創パートナーズ

トップファームグループ様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)と子会社の株式会社北海道共創パートナーズ(代表取締役社長 岩崎 俊一郎)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援しています。今般、株式会社トップファーム様(北海道常呂郡佐呂間町、代表取締役社長 井上 茂幸様)を中核法人とする「トップファームグループ様」の『SDGs宣言』策定を支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

北洋銀行グループは今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

中核法人名	株式会社 トップファーム
所在地	北海道常呂郡佐呂間町字富武士555番地3
代表者	代表取締役社長 井上 茂幸
業種	畜産業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



トップファームグループ SDGs宣言

当グループは国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。



2024年7月12日
トップファームグループ
代表取締役社長 井上 茂幸

SDGsの達成に向けた取り組み

環境保全型農業の実現を目指して

農業を通じて省エネ活動や廃棄物の削減に積極的に取り組み、
地球温暖化防止やカーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・堆肥製造用ボイラーへのプラスチック燃料の使用
- ・事業活動におけるプラスチック使用量の削減
- ・環境配慮型機械の導入
- ・エコニホーム(PETボトルリサイクル)の採用
- ・太陽光発電の導入
- ・ERS(急速発酵乾燥資源化装置)導入による廃棄物の資源化



働きやすい職場で豊かな人間性を創造する

生きものといふれあう楽しくインテリジェントな職場で、社員一人ひとりの活躍を促進するとともに、
ワークライフバランスの充実と健康経営に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・公正な採用と人事評価
- ・最新ICT導入による作業効率化
- ・外部コンサルによる階層別社員研修の実施
- ・産休、育休、介護等、各種休暇制度の充実
- ・外国人労働者への適切な処遇
- ・定期健康診断の実施と受診状況の管理徹底



「安心」「安全」を届ける

生産製造工程の衛生管理を徹底し、安心かつ高品質な生產品の提供に努め、
消費者から信頼される農業を追求してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・JGAP家畜、畜産物認証の取得
- ・農場HACCP認証の取得
- ・特許、商標等知的財産権の取得
- ・外部コンサルによるコンプライアンス、ハラスメント研修の実施
- ・家畜防疫互助事業への参画
- ・SDGsの活動評価、活動予算の承認等、経営層によるSDGs推進



地域に根差した豊かな農業を

地元資源の積極的な利活用や自治体及び地域への協賛・連携を進め、
雇用機会の創出と地域経済の発展に貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・学校給食への食材提供と食育活動の実施
- ・学生の職場見学、職場体験の受け入れ
- ・地域産飼料と遊休農地の利活用
- ・定年雇用延長制度の導入
- ・ブランド牛の提供によるふるさと納税への貢献
- ・Uターン、Iターンの積極採用と居住環境の整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

